

ぼくの学校

千葉県 滝郷小学校 4年 松ヶ谷 陸

ぼくの通っている学校は、小さな親切がたくさんあります。みんな自分では気づいていませんが、親切にしていると思います。

ぼくは、学級で生き物係をしています。花の水やりや金魚のえさやり、水そうそうじもしています。休み時間に、教室の花とかいだんのおどり場の花に水をあげます。じょうろにいっぱいの水を入れているので、とても重くて、たまに水をこぼしてしまうこともあります。たいへんそうなぼくを見て、クラスの友だちは、自分の仕事ではないのに手伝ってくれます。

遠足の日、楽しい時間が終わって、みんなが下校するとき、ぼくは花の水やりをしていました。ぼくに気づいた友だちは、早く帰りたいのに、水やりを手伝ってくれました。すごくうれしかったです。

ほかにもたくさん親切をしてもらいました。

体育でサッカーをしているときです。体育の苦手なぼくは、ボールを取りに行くのもおそくて、最後にのこった古いボールを使っていました。空気のぬけたボールです。運動がへたで、スカスカのボールではうまくボールをけることができません。だから、体育があまり好きではありませんでした。

次のサッカーの時間です。少しいやでした。またボールを取りに行くのがビリだったぼくでしたが、今日はちがいました。運動のとくいな友だちが、ぼくのためにボールを取っておいてくれました。うれしくて、サッカーが好きになりました。

クラスの友だちだけではありません。陸上競技大会に向けて高学年で練習をしているとき、走るのがおそいぼくは、先生の見えていないところで上級生につき飛ばされたことがありました。でも、すぐにほかの上級生が心配して助けに来てくれました。下級生のために、心配や手助けをしてくれる上級生もたくさんいます。つき飛ばした上級生も、別のときにぼくを助けてくれたこともありました。

ある日、お母さんに、

「陸は、みんなに親切にしたことがある？」

と聞かれました。いろいろ考えました。ぼくも、みんなにしてあげて感しゃされたことを思い出しました。みんなに「ありがとう」と言われて、ちょっとてれくさかったけど、やってよかったと思いました。みんながしてくれたたくさんの親切で、ぼくも小さいけど親切ができるようになった気がします。

ぼくの通っている学校は、小さな親切がたくさんあります。これから、もっともっと小さな親切がふえて、もっともっと楽しい学校になればよいと思っています。